

A-Line クイックターンフィッティング取扱説明書

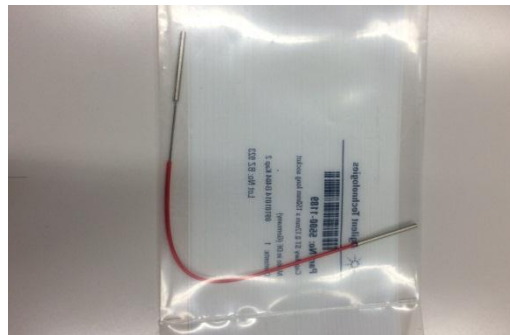
A-Lineクイックターンフィッティングは、手締めめのフィッティングであり、600barまでの安定性を実現します。また、1/4インチのレンチを使用して、増し締めすることにより、最大で1300barまでの安定性を維持します。更に、再利用性にも優れ、繰り返して使用しても、確実な接続が実現できます。

A-Lineクイックターンフィッティングと、その関連商品の部品番号は以下の通りです。**クイックターンフィッティングで使用できるキャピラリーは、下記に記載のある、専用のロングソケットキャピラリーのみです。**フィッティングと合わせて、別途、必要な内径、長さのものをご注文ください。

A-Line クイックターンフィッティング		
フィッティングとフェラル		
部品番号	品名	内容
5067-5966	A-Line クイックターンフィッティング	フィッティング、フェラルセット
5043-0924	A-Line フロントフェラル	フェラルのみ 1pk
キャピラリー		
部品番号	説明	
5500-1198	ステンレス、0.075 x 105 mm ロングソケット	
5500-1188	ステンレス、0.12 x 105 mm ロングソケット	
5500-1189	ステンレス、0.12 x 150 mm ロングソケット	
5500-1190	ステンレス、0.12 x 200 mm ロングソケット	
5500-1191	ステンレス、0.12 x 280 mm ロングソケット	
5500-1192	ステンレス、0.12 x 500 mm ロングソケット	
5500-1193	ステンレス、0.17 x 105 mm ロングソケット	
5500-1194	ステンレス、0.17 x 150 mm ロングソケット	
5500-1195	ステンレス、0.17 x 200 mm ロングソケット	
5500-1196	ステンレス、0.17 x 280 mm ロングソケット	
5500-1197	ステンレス、0.17 x 500 mm ロングソケット	



5067-5966
A-Line クイックターンフィッティング



5500-1198
ステンレスキャピラリー
0.075 x 105 mm ロングソケット

<A-Line クイックターンフィッティングの取り付け手順>

必要なもの：A-Line クイックターンフィッティング、フロントフェラル、（P/N: 5067-5966）
任意のロングソケットステンレスキャピラリーその種類は上記をご参照ください。）
ペンチ、1/4 インチレンチ（必要に応じて、お客様でご用意をお願いいたします。）

1. 専用のロングソケットキャピラリーに、A-Line クイックターンフィッティング、フロントフェラルの順に通します。

<ポイント> クイックターンフィッティングには、スプリングが内蔵されています。
フィッティングにキャピラリーを通す際には、そのスプリングのところで、若干、抵抗を感じるかもしれません。抵抗を感じても、そのまま少しずつ入れ続けていただければ、キャピラリーは、フィッティング内を通ります。

2. 接続したい場所に 1.で組み上げた A-Line クイックターンフィッティング付キャピラリーをセットし、手で締めます。この接続で、最大 600bar までです。
3. 手締め後、1/4 インチレンチを使用して、1/4 から、最大で 1/2 回転の増し締めをします。これにより、最大で 1300bar までとなります。

<ロングソケットキャピラリーの交換手順>

必要なもの：任意のロングソケットステンレスキャピラリー（その種類は前ページをご参照ください。）
ペンチ、1/4 インチレンチ（お客様でご用意をお願いいたします。）

1. クイックターンフィッティングを接続場所から外します。（必要に応じて、スパナをご使用ください。）
2. フィッティングから、ロングソケットステンレスキャピラリーを引き抜きます。（必要に応じて、ペンチをご使用ください。）
3. 専用のロングソケットキャピラリーに、A-Line クイックターンフィッティング、フロントフェラル（必要があれば、新しいもの（P/N: 5043-0924）を別途ご準備ください。）の順に通します。

<ポイント> クイックターンフィッティングには、スプリングが内蔵されています。
フィッティングにキャピラリーを通す際には、そのスプリングのところで、若干、抵抗を感じるかもしれません。抵抗を感じても、そのまま少しずつ入れ続けていただければ、キャピラリーは、フィッティング内を通ります。

4. 接続したい場所に 3.で組み上げた A-Line クイックターンフィッティング付キャピラリーをセットし、手で締めます。この接続で、最大 600bar までです。
5. 手締め後、1/4 インチレンチを使用して、1/4 から、最大で 1/2 回転の増し締めをします。これにより、最大で 1300bar までとなります。

A-Line クイックターンフィッティングは、性能を失うことなく、複数回、再接続することができます。

本書は、Agilent A-Line Quick Turn Fittings Engineered for efficiency and ease of useを日本語化し、編集したものです。本文書に誤りが発見された場合、また、本文書の使用により付随的または間接的に生じる損害について一切免責とさせていただきます。

本資料に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。著作権法で許可されている場合を除き、書面による事前の許可なく、本マニュアルをいかなる方法(電子保存など)によっても、複製、翻案、翻訳することは禁じられています。

